

た ま が わ せ ん げ ん じ ん じ ゃ
① 多摩川浅間神社

多摩川台公園の南方、浅間神社古墳上に鎮座する古社は北条政子ほうじょうまさこが夫源頼朝みなもとりのよりともの武運長久ぶうんちようきゆうを祈り、持仏の正観世音像じぶつ しやうかんぜおんぞうを祀ったのが起こりとされています。

参考：多摩川浅間神社 HP



た ま が わ ち す い き ね ん ひ
② 多摩川治水記念碑

大正7年(1918)羽田河口部から昭和9年(1934)世田谷区きぬた 帖しゅんこうまでの改修工事の竣工を記念して建てられたものです。記念碑の傍らには「完成した堤防の補強を、そして美しい多摩川に。」と願いを込めて桜を植樹した史跡愛櫻碑あいおうひが建っています。

参考：京浜河川事務所 HP



ろくごうようすいゆうほどう
③ 六郷用水遊歩道

徳川家康に優れた土木技術を認められた小泉こいずみ次太夫吉次じだゆうよしつぐによって開削されました。農業用水としての役割を終えた現在、中原街道より下流部分で湧水を浄化循環させ、六郷用水散策路として部分的に復元されています。

参考：京浜河川事務所 HP



さくらざか
④ 桜坂

昭和5年(1930)に昭和天皇の即位記念として地元の有志らによって坂の両側に50本の桜が植樹されたことから「桜坂」と名づけられました。

参考：大田区 HP



さか
⑤ おいと坂

坂下に「雄井戸」と呼ばれる井戸があり、旧中原街道を隔てて西側にあった「雌井戸」とともに人々に親しまれてきました。

参考：大田区 HP



みつぞういん
⑥ 密蔵院

開創の年代は不明ですが、観音堂を起源とすれば鎌倉時代に遡ると考えられます。

参考：密蔵院 HP



まるこ わた あと
⑦ 丸子の渡し跡

「まりこのわたし」ともいい、「府中市史」は、承和2年(835)の太政官府には、武蔵だじょうかんぶ国石瀬川の渡船を2艘増加したとあります。まりこ(丸子)はもりこ(守子)の訛ったものではないかとされています。又、一説には多摩川の流れがこの付近で丸く蛇行していたことから「丸子」と名付けられたともいいます。

参考：ニヶ領せせらぎ館 HP

